1. 1 から 10 までの 10 枚の番号札から 3 枚を同時に引くとき，少なくとも 1 枚が偶数の番号である確率を求めよ。

全てが奇数 以外

余事象

$$1 - \frac{{}_5C_3}{{}_{10}C_3} = 1 - \frac{\cancel{5}\cdot\cancel{4}\cdot\cancel{3}}{\cancel{3}\cdot\cancel{2}\cdot\cancel{1}} \times \frac{\cancel{3}\cdot\cancel{2}\cdot\cancel{1}}{\cancel{10}\cdot\cancel{9}\cdot\cancel{8}_{\,2}}$$

$$= 1 - \frac{1}{12}$$

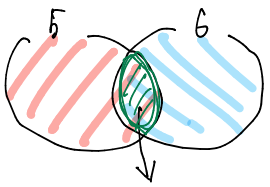
$$= \frac{11}{12}$$

全事象の確率　すべてが奇数の確率

2. 1 から 100 までの 100 枚の番号札から 1 枚引くとき，その番号が次のような数である確率を求めよ。

(1) 5 の倍数または 6 の倍数

$100 \div 5 = 20$　　$100 \div 6 = 16\ (\cdots 4)$



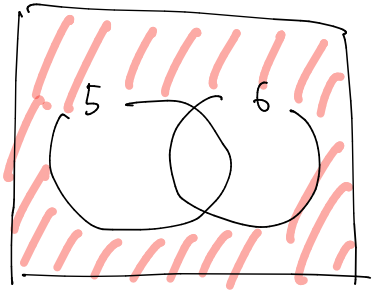
$100 \div 30 = 3\ (\cdots 10)$

$$\frac{20}{100} + \frac{16}{100} - \frac{3}{100}$$

$$= \frac{33}{100}$$

排反である

(2) 5 の倍数でも 6 の倍数でもない数



$$1 - \frac{33}{100} = \frac{67}{100}$$

余事象の確率